

9 月号



どろんこだより

残暑が厳しく感じる日が続いていますが、虫の奏でる音色が涼しさを感じさせる季節がもうすぐそこまでやってきています。9 月は自然に触れて体験するには一年の中でももってこいの季節です。雨でない日は毎日散歩に出かけ、秋の自然を肌で感じながら、子どもたちの主体性を大切に一日一日過ごしてまいります。

9 月のうた

♪まつぼっくり ♪赤ちゃん指コロコロピ ♪こおろぎ
♪とんぼのめがね ♪くいしんぼゴリラのうた

9 月のさくらさくらんぼリズム

♪金魚 ♪どんぐり ♪両生類のようなハイハイ
♪こうま ♪汽車 ♪うさぎ

8 月の畑仕事報告



雑草取り



ピーマンの収穫



小松菜「おおきくなあれ」

8 月の活動報告



初めてのどろんこ祭りは大盛況、夏を楽しみました



どろんこアート



毎朝恒例の歌の時間



カマキリを飼育中



できることは自分で

9 月の予定



1 日	金	
2 日	土	
3 日	日	
4 日	月	
5 日	火	スタッフ検便投函/利用者アンケート終了
6 日	水	商店街ツアー@りそな銀行
7 日	木	畑仕事・移動保育（バス）@和光どろんこ
8 日	金	
9 日	土	運動会
10 日	日	
11 日	月	シニア交流@日生デイサービスセンター和光
12 日	火	
13 日	水	商店街ツアー@和光市図書館
14 日	木	畑仕事・移動保育（バス）@和光どろんこ
15 日	金	避難訓練/園会議
16 日	土	
17 日	日	
18 日	月	
19 日	火	
20 日	水	身体測定/商店街ツアー@トヨタレンタカー
21 日	木	畑仕事・移動保育（バス）@和光どろんこ/とれたて野菜のピザ作り
22 日	金	徒歩遠足@ちびっこ公園(0-1-2 歳児)
23 日	土	
24 日	日	
25 日	月	衛生管理点検/写真販売/青空保育@外環上部駅北 C 広場
26 日	火	
27 日	水	商店街ツアー@たんぼぼクリーニング
28 日	木	畑仕事・移動保育（バス）@和光どろんこ
29 日	金	
30 日	土	
農業計画		植え付け：大根・人参・カリフラワー・ブロッコリー

<点検報告>

- ✓ 8 月 29 日に避難訓練、8 月 25 日に衛生管理点検を実施しました。
- ✓ 9 月 15 日に避難訓練、9 月 25 日に衛生管理点検を実施予定です。

日本は今まさに「インクルーシブ保育」へ向けて動き始めています

私たちは 2014 年に発達支援事業部を創設し、10 年間にわたって認可保育所と児童発達支援施設の「一つ屋根の下完全併設施設」の開設・運営に注力してきました。私たちが定義する「完全併設」とは、「認可保育所と児童発達支援施設の双方の子どもが交わって生活し、双方のスタッフが双方の子どもを育て支援する姿」を意味しています。ところが、これまでの「認可保育所と児童発達支援施設の双方の子どもが交わってはいけない」「スタッフが双方支援してはならない」という日本の法の下では、私たちがやってきたことは相反することであり、行政から「一緒に散歩へ出ないように」と指導を受けたこともありました。こうした背景を受け、これまでの日本には「同じ敷地に隣りあわせて施設が建っているが入口も生活スペースも別々である施設」が幾らかはあったものの「完全併設施設」は前例がなく、市区議会における認可保育所と障害者施設の予算の出どころも異なる施設の立上げは障壁の連続でした。2021 年以降、私たちは「形式的ではなく、実質的インクルーシブを行うための制度の創設」「施設要件の緩和・区画壁の撤去」を求め内閣府大臣政務官や内閣府規制改革推進室との意見交換を重ねてきました。ちょうど同じく、昨年 9 月 9 日に国連が日本政府に対し「障害のある子どもにインクルーシブ教育の権利を」という勧告を発出。11 月 30 日に厚労省は「双方の子の交流 OK」「スタッフの双方支援 OK」へと省令を改正しました。「障害がある子を守る福祉」から「親が居なくても自分の足で歩んでゆくための福祉」へ～私たちは走り続けてまいります。